



基本方針説明

国際ロータリー第2610地区
2023-24年度ガバナーエレクト
大橋聡司

地区研修・協議会目的

- ・就任に先立ち、次期クラブリーダーがクラブのリーダーシップチームを築けるようにする。
- ・地区ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、地区委員会に、クラブ指導者チームの意欲を喚起し、協力関係を築く機会を提供する。

地区研修・協議会の構成要素

- ・RIテーマ
- ・役割と責務
- ・方針と手続
- ・チームの選任と研修
- ・年次計画と長期計画の策定
- ・リソース
- ・事例研究の演習
- ・チーム作り演習：**クラブ目標の最終的決定**
- ・問題解決の演習

報告事項

報告1 現ガバナー事務所とは別に、富山市にサテライトオフィスを設置しました。

- ・住所 富山市堀川町464-2 三和ボーリング(株)内
- ・施設 事務所 1室＋共有会議室
- ・人員 フルタイム勤務 1名
- ・備考 富山オフィスの賃借料及び職員給与は地区会計に計上されません。

報告2 空席となった次期地区ラーニングファシリテーター、RLI委員会カウンセラーを松本PGに委嘱しました。

報告3 2024-25年度地区予算で、特別地区人頭賦課金(被災会員会費減免支援金)として、10,700,000円(2140人×@5,000円)を計上していましたが0円としました。

国際ロータリー第2610地区
2024-25年度

地区方針

地区テーマ

ロータリーを高めよう

Let's Enhance the Activity and Propagate

目 的

ロータリークラブを強化し支援すること(ロータリー章典17.010.1.)

目 標

【クラブ】 持続可能なクラブづくりへの貢献

【会員】 会員のやりがいと成長への貢献

【RI】 RIの組織構成員としての役割の遂行

【社会】 社会から必要とされるロータリー活動の推進と公共イメージ向上

指 標

- ・ロータリークラブ・セントラルでのクラブの状況改善度
- ・地区会員数の増加

基本方針

第2610地区の組織ガバナンスの強化

戦略計画

1. 目的に沿った効果的な地区委員会組織への改編と強化
2. 地区会合及びクラブ委員長会議の充実
3. 地区事業は3か年の中期タームで計画、実行
4. リスクマネジメント強化のために外部機関との連携
5. ガバナー事務所機能の向上と業務の効率化
6. 能登半島地震被災クラブ・会員への支援

クラブ活性化セミナー2024(4/18~19)

会場 JPタワー ホール&カンファレンス

セミナーの目的 = クラブの活性化

- 2024-25年 RI会長のテーマと方針を知る
- 3-Year Targetsを理解する
- 増強(女性、新クラブ)のヒント
- 公共イメージ、財団を利用する

国際ロータリー現状報告 (2024年4月1日時点)

	【世界】	【日本】	【世界比率】
ロータリー会員	1, 179, 143名	84, 122名	7%
女性会員	309, 852名	6, 660名	2%
女性比率	26. 28%	7. 85%	2%
クラブ数	36, 920クラブ	2, 214クラブ	6%
1クラブ当たりの人数	32. 5名	37. 4名	115%
地区数	528地区	34地区	6%

日本のロータリー 会員数の推移

	1996年	2023年
会員数	129, 909名	82, 097名
クラブ数	2, 214クラブ	2, 215クラブ

入会する理由や会員を継続する理由は何でしょう？

- ・地元社会での奉仕活動の参加
- ・社会的または職業的なつながり
- ・個人の成長と学習の機会
- ・特に若い世代は奉仕活動への参加意欲が高い

退会する理由は何でしょう？

- ・クラブの環境、文化
- ・入会前のクラブへの期待との相違
- ・若い世代は時間や経済的負担の理由も多い

入会するまでは一生懸命に勧誘して、

入会してからは、

ほったらかしではないですか？

退会会員は、アンチロータリアンになってしまいます

そして、あんなロータリーなんてダメだよと周りに喧伝するでしょう

会員増強は、退会者を出さないことでもあるのです

大切なのはクラブでの体験

- ・会員がクラブリーダーとその姿勢を信頼している
- ・会員が例会を楽しんでいる
- ・奉仕の機会によって地元や世界の地域社会に変化をもたらしている
- ・会員同士が居心地よく過ごせる
- ・会員が有意義な友情と個人的なつながりを築いている

「友情はロータリーを築く岩の
ように堅固な土台です」

ポール・ハリス

最優先課題

「会員増強を図る行動計画(方針)の推進」

クラブは行動計画(方針)に沿って行動することで、

現状を把握し、

進むべき道を見出すでしょう

最優先課題

「会員増強を図る行動計画(方針)の推進」

そのためには、

3-Year Targetsの利用が必須です

My ROTARYクラブセントラルで

次年度の目標を入力しましょう

最優先課題

「会員増強を図る行動計画(方針)の推進」

その結果、

より魅力的なクラブが誕生し、

より多くの人々がクラブに定着します

最優先課題

「会員増強を図る行動計画(方針)の推進」

Simply Irresistible

あらがうことのできない魅力的あるクラブ

たまらなく魅力的なクラブになります

最優先課題

「会員増強を図る行動計画(方針)の推進」

さあ、クラブセントラルに

入力してみましよう

最優先課題

「会員増強を図る行動計画(方針)の推進」

その次に、www.japanrotary.club内の
3年間の目標ページをよくお読みください

【配布資料の「ホーム画面に追加する方法」を実行してください】

そして、3年間の目標ページの下部にある
「3年間の目標フォーマット」をクリックして
Excelファイルに入力しましょう

※入力にあたっては、3年間の会長候補者や幹事・委員長・理事会との相談が必須です

次年度のクラブ目標の入力

4月末まで

3カ年のクラブ目標の入力

6月末まで

3年間の目標

3-Year Targets

国際ロータリーの理事会は、活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024–2025年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。
これはクラブの活性化のためにおこなうものです。

私たちが時代の変化とともに具体的に変化していくために、RIの提唱するこの方法を「**新たな挑戦のチャンス**」、「**クラブをより良くするためのツール**」と捉え実践してみましよう。

3年間の目標設定の具体的項目は「ロータリーの行動計画(方針)」の4つの優先事項に基づく



1. 会員増強
2. クラブの奉仕・親睦活動
3. ポリオ根絶
4. ロータリー財団への寄付
5. クラブの戦略計画
6. 公共イメージとコミュニケーション

能登半島地震復興支援計画

目的

1. 被災クラブの支援
2. 被災会員の支援
3. 被災地の支援

ご清聴ありがとうございました